

◎特別功勞(町政振興功勞)

小泉 晋弥(62歳)



いわき市立美術館および郡山市立美術館の監修を行うなど卓越した知識と技術から小野町ふるさと文化の館の監修や建設に多大なる貢献がありました。

さらに、小野町60周年記念に因み作成した町の公式イメージキャラクター「小桜ちゃん」およびロゴマークの制作など、当町振興発展に大きく貢献されました。

◎特別功勞(町政振興功勞)

石塚 尋朗(63歳)



町が実施する乳幼児健診、健康教室、予防接種などの事業に貢献され、平成7年からは小中学校や幼児施設の学校医として20年間にわたり児童生徒の健診業務に従事され、健康管理と健全育成に大きく貢献されました。

さらに、幼児教育施設などへの図書寄贈および英語普及活動を継続して実践し教育環境の向上に大きく貢献されました。

◎功勞(町政振興功勞)

宇川 進(70歳)



平成13年度から農家を対象とした研修会および現地指導会の講師として14年間にわたり尽力されました。また新たな振興作物「にんにく」のミネラル栽培に取り組み、加工品の「黒にんにく」について加工から販売まで全般にわたる技術指導により町の特産品として大きな注目を集めるなど町のミネラル野菜栽培の基盤を確立し、当町農業分野において大きく貢献されました。

◎功勞(町政振興功勞)

石井 秋榮(73歳)

平成16年12月から平成27年3月まで10年3ヵ月間にわたり民生委員・児童委員として識見温厚な人柄で社会的弱者の立場にある者の福祉向上など、社会福祉行政全般にわたり大きく貢献されました。

◎功勞(町政振興功勞)

湯沢愛林組合
(組合長 石井 利雄)



昭和初期から矢大臣山の登山道の整備に尽力し、町の振興発展に貢献されました。

◎功勞(町政振興功勞)

柏原 精一(68歳)

昭和53年の開院以来、永年にわたり町の乳幼児健診および予防接種事業に貢献し、平成22年3月まで幼稚園・小中学校などの学校医として児童生徒の健康管理に大きく尽力されました。

◎善勞(衆人模範)

上村 栄一(38歳)



平成11年から永年にわたり献血事業に協力し、計77回もの献血を行い献血事業および医療へ大きく貢献されました。

◎善勞(衆人模範)

飯岡工業株式会社
(会長 飯岡 元)



小野町60周年を記念し、日本画壇の重鎮である東山魁夷氏の「緑の詩(みどりのうた)」(リトグラフ)を当町へ寄贈されました。